TEAM～40th

～ 新たなる挑戦 ～

東広島市立磯松中学校　第２学年

令和６年３月２２日　第(１０)号

新たなる挑戦のために

１年間お疲れ様でした。みなさんにとってどんな１年だったでしょうか？

９月には職場体験学習があり、62の事業所にお世話になりました。期待と不安で胸がいっぱいだったことと思います。しかし、みなさんは、それぞれの事業所で立派に活動していました。１２月には修学旅行で沖縄へ行き、仲間と時間の限り楽しい思い出を作ることができました。

振り返れば、楽しい思い出も蘇りますが、一方で、目を背けたくなるような険しい道やきつい上り道に涙を流した人もいると思います。それだけ皆さんが、日々の生活、勉強、部活動に真剣に取り組んできたのだと思います。４月からはいよいよ受験生として、人生の中でも大切な１年となります。新たなる挑戦のために、準備をする時がやってきました。

皆さんは RCC アナウンサー坂上俊次さんの言葉を覚えていますか？

> 「何かを成し遂げるには、必要以上の準備が大切であり、
> やり過ぎるぐらいの準備が自分や他人、未来の役に立つ」

どんな自分でありたいか…、１年後の自分の姿を想い描いてみてください。そして、実現させるための準備をしましょう。どんな準備が必要なのだろうか、どれだけやればいいのだろうか。悩み迷い立ち止まった時は、保護者や先生、友達に相談しながら決めていこう。そして、１８１名が笑顔で卒業できるように、目標に向かって挑戦しよう！

自己表現とは

公立高校の入試に「自己表現」が導入されて2年が経ちました。自己表現とはどんな風にするのかな…、何を話したらいいのか…など、不安に感じている人が多いと思います。そこで3月１４日(木)に、3年生の黒川蓮君と黒木あかりさんに学校へ来てもらい、入試で実際にやった自己表現を見せてもらうことができました。二人が中学校生活で頑張ってきた話も聞くことができ、最後に“授業を大切にしてほしい”というメッセージを送ってくれました。

自己表現を見た2年生から、「すごかった～、堂々としゃべっていて圧倒された！」「自分を表現するための材料を今から見つけないといけない」という声が聞こえてきました。

3年　黒木あかりさん

保護者の皆様へ

今年度もお世話になり、ありがとうございました。全てではありませんが、コロナ禍前の日常に戻りつつある１年を過ごすことができました。これもすべて、保護者の方の温かい気持ちや、学校教育にご理解・ご協力をいただいているおかげです。本当に感謝申し上げます。１年を通じて至らぬ点もあったかと思いますが、来年度も教職員一同、精一杯頑張ってまいります。引き続きよろしくお願いいたします。